

- CHŪJŌ, M., 1959. Contribution to the fauna of Chrysomelidae (Coleoptera) in Japan (III). *Mem. Fac. lib. Arts & Educ., Kagawa Univ.*, (II), (81): 1–16.
- Fossil Insect Research Group for Nojiri-ko Excavation, 1981. Studies on the Japanese Donaciinae (Coleoptera: Chrysomelidae) 1. Data of distribution and biology obtained from survey in 1979 and 1980. *Bull. Osaka Mus. nat. Hist.*, (34): 27–46. (In Japanese with English abstract.)
- 1985. Atlas of the Japanese Donaciinae. 182 p. Fossil Insect Research Group for Nojiri-ko Excavation, Osaka. (In Japanese.)
- HAYASHI, M., 1997. Notes on *Plateumaris constricticollis babai* CHŪJŌ in Chûetsu district, Niigata Prefecture, Japan. *Gekkan-Mushi, Tokyo*, (322): 16–17. (In Japanese.)
- INAIZUMI, M., 1987. Records of Donaciinae in Niigata and Tochigi Prefectures. *Donaciist, Yokohama*, (1): 10. (In Japanese.)
- KIMOTO, S., 1983. Revisional study on Megalopodinae, Donaciinae and Clytrinae of Japan (Coleoptera: Chrysomelidae). *Ent. Rev. Japan*, **38**: 5–23.
- NAKANE, T., 1954. A list of Coleoptera (Polyphaga) from Oze with descriptions of some new species. *Scient. Res. Ozegahara Moor, Tokyo*, 727–740.
- OHNO, M., 1968. The fauna of Chrysomelidae of the Island Sado, Niigata, Japan (Coleoptera). *Bull. Nagaoka munic. Sci. Mus.*, (5): 21–38. (In Japanese with English abstract.)
- TAKAHASHI, K., 1989. Notes on Japanese Donaciinae. *Coleopt. News, Tokyo*, (87/88): 8. (In Japanese.)
- & M. TAKAKUWA, 1993. Notes on Donaciinae collected by the late Dr. K. BABA in Niigata Prefecture, Japan. *Ibid.*, (102): 10–11. (In Japanese.)
- YAMAYA, S., 1996. Coleopterous fauna of Mt. Yûkyûzan in Nagaoka City, Niigata Prefecture. *Bull. Nagaoka munic. Sci. Mus.*, (31): 27–40. (In Japanese.)

*Elytra, Tokyo*, **28** (2): 417–418, November 15, 2000

### 刊 行 物 紹 介

Beetles of the World (A Key and Information System for Families and Subfamilies. J. E. LAWRENCE, A. M. HASTINGS, M. J. DALLWITZ, T. A. PAINE and E. J. ZULCHER 著, CD-ROM, Version 1.0 for Microsoft Windows. CSIRO Publishing.

コウチュウ目の科レベルの分類について、オーストラリアのJ. F. LAWRENCE博士とその共同研究者たちが数年来にわたって取り組んでいることはよく知られている。“Insects of Australia (第2版)”や“Australian Beetles”は、オーストラリアばかりでなく世界的に有用なテキストである。また、LAWRENCE博士らはコンピュータ上での分類同定検索システムの開発にも取り組んでおり、1993年に、“Beetle Larvae of the World” (CD-ROM)を刊行した。また、Elateriformia幼虫の分類データベースをインターネットで公開している(URL:<http://biodiversity.uno.edu/delta/beetle/www/index.htm>)。)

さて、今回刊行された“Beetles of the World”は、“Beetle Larvae of the World”の成虫版といった感じのスタイルで刊行されたが、内容はぐっと整備され、洗練されている。まずメニュー画面から、同定検索メニューを選択すると、上半分に形質の選択メニュー、下半分に検索された分類群（科および亜科レベル）が表示される。形質の選択メニュー中から、特徴のある形質を選択すると、それがどういう形態かを選択する画面が現れる。この画面は単純な形質の場合には文章を選択するか、数字を入力（例えば、触角の節数など）することによって選択される。わかりにくい、または判断のつきにくい形質の場合、詳細な部分図や走査電顕による写真が表示され、該当するもの、またはいちばん似たものを選択できるようになっている。該当する形質を選択すると、該当する分類群が瞬時に示され、再度、形質選択メニューが表示されるので、これをくり返せば、調べようとする虫の所属する分類群にたどり着けるようになっている。

それぞれの分類群に関する情報も充実している。同定検索を進めた時点で、“information”のボタンをクリックすると、情報メニューが示され、テキスト情報、画像情報を選択し、表示できるようになっている。テキスト情報は、形態の記述、分布、参考文献が詳しく示される。画像情報はひとつの科（亜科）につき、数種（または数属）の画像が並べて表示される。

この同定検索システムは科（亜科）の所属のわからない甲虫を同定するのにきわめて有用であるし、また、大変懇切である。素人にはわかりにくい形態を説明するのに、美しいイラストレーションや写真が表示される。また、“glossary”のボタンをクリックすると形態学用語が一覧表示され、知りたい語句を選択するとそれが甲虫の体のどの部分に該当するのかが、わかりやすいイラスト上に表示される。

この同定検索システムをより効率よく使いこなすためには、その甲虫のもっとも著しい特徴が何であるかを的確に判断することが必要である。煩雑な形態学的な特徴よりも、むしろ「体長50mm（非常に大きい）」とか、「触角は枝状」などのおおざっぱな特徴の方が有効な場合が多いのではないだろうか。

やや気になった点として、グループによっては、表示される画像（全形図）が古い図ばかりで、かならずしも正確な情報を伝えていない場合がある（アリヅカムシなど）。また、そのグループについて、形態についてのかんがりの知識がなければ使いこなせない点があるようだ。

このCD-ROMはCSIROの出版部(<http://www.ento.csiro.au/research/natres/pub.htm#cd-rom>)で取り扱っており、左記のURLにアクセスし、注文することができる。定価は130オーストラリアドル（1ドル=63.81円、2000年8月）。

本稿を書くにあたり、東京農業大学昆虫資源学研究室の中原直子氏に、コンピュータに関するご協力をいただいた。記して厚くお礼を申し上げる。

（野村 周平）